

OLIVE



オリーブ

第 1 号

3学年文理・特進コース

平成31年 4月 8日発行

一日も早く受験生の学習習慣に切り替えよう!!

高校の最終学年を迎えた皆さん、学習や部活動等において、あるいはさまざまな学校行事において後輩にとって良い先輩として活躍してほしいと思います。

自分の進路目標を実現するために、今必要なことは何かを考え、充実した一年間を送ってください。私たち3学年を担当する教員たちも、皆さんを精一杯応援していきます。

担任・副担任から

○5組 担任・学年主任 伊藤 拓也 (国語科・テニス部顧問)

いよいよ、進路決定の学年になりました。昨年末までにきちんと志望校を決めている人のほうが多いと思いますが、まだ、将来像が定まらず学部・学科が確定していない人もいるのではないのでしょうか？3年間君達を見ているのですが、入学当初に比べると、随分大人の考え方ができるようになっている人が増えました。

担任としての、昨年の目標が「きちんと自己主張できる人間を育てる」でした。この目標に関しては、おおむね達成されたと思います。いや、かえって自己主張をしすぎる人が多くなってしまったと反省もしています。

今年の目標は、もちろん「第一志望校合格」です。残り少ない高校生活を充実したものにしましょう。

○6組担任 町井 敏彦 (英語科・軽音楽部顧問)

進級おめでとう。

早いもので、あと1年で高校生活も終わりです。入学当初に自分が持っていた目標、1・2年の頃に見つけた夢に向かって、全力で取り組んでください。

“できると思えばできる、できないと思えばできない。これは、ゆるぎない絶対的な法則である。”というパブロ・ピカソの言葉を贈ります。

君たちならできる！

○副担任 今野 和宏 (理科・文化部共通顧問)

3学年へ進級おめでとう。

高校生活もあと残すところ3分の1ですね。高校生は自分の人生の中でも、非常に大切な時期です。何故かという、十代という多感な時期に経験するであろう貴重な体験、友人との交流・切磋琢磨、進学に向けた学習は、この時期にしかできないからです。

自分の目標を見据えて、努力を惜しまずチャレンジしてください。その成果は、自分が積み重ねた血と汗と涙の量で決まってくるでしょう。日々研鑽あるのみ。

○副担任 菅野 千春 (英語科・ESS副顧問)

新3年生の皆さん、いよいよ新学期がスタートしました。この『OLIVE』が発行される頃には、信夫山の桜も満開になり、やがては桜の花びらが舞うことでしょう。本年度は皆さんが自分の人生における桜を花咲かせる番です。どうか一人一人が各々の桜—いろいろな大きさがあっていいですよ—を咲かせてください。一緒に進路実現を達成しましょう！

■学習計画を立てるが大切！

時期別のポイントを意識しよう！

4・5月

通常の授業にきちんと取り組み、模試などに向けて基礎固めをきちんとする。

6・7月

6月マーク模試を重要な柱として、得意・苦手科目を今後どうしていくか、生活習慣も含めて考える。

夏休み

夏期講習に集中する。勉強できる最後のチャンスなので、復習を重点的に行う。

9月～

個別試験対策・センター試験対策など、本格的な入試対策にシフトする。

○ 3年生スタート時の学習習慣と成績アップの関係についてまとめてみました。

これを参考に、今後の学習習慣を考えて、実際にチェックしてみよう！！

成績がよかった人・よくなかった人の3年生スタート時の学習習慣

成績がよかった人	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 平日2時間以上、休日3時間以上の自主学習時間を確保している <input type="checkbox"/> 受験に向けて、前向きな気持ちで努力したいと思っている <input type="checkbox"/> 国語の授業では板書だけでなく重要と思ったこともノートにとる <input type="checkbox"/> 数学で難しい問題があっても、まずは自力で考える <input type="checkbox"/> 英語は平日1時間以上自主学習している 	➔	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自主学習時間は平日・休日とも1時間以下 <input type="checkbox"/> 今後の自主学習時間の目標も平日・休日とも2時間以下 <input type="checkbox"/> 受験勉強のスタートを先送りしている <input type="checkbox"/> 国語の授業では板書を写すことが中心 <input type="checkbox"/> 数学の自主学習をほとんどしない <input type="checkbox"/> 英語の平日の自主学習時間が30分以下で、予習をしない 	成績がよくなかった人
----------	--	---	---	------------

～各教科の成績アップのヒントとなる学習習慣を見てみましょう～

国語

□国語のノートのとり方 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
板書と重要だと思ったことをノートにとる	73.2	44.6
重要だと思ったことのみをノートにとる	5.6	4.3
板書のみをノートにとる	14.3	44.5
ノートはとらず教科書に授業内容を書き込む	3.3	1.7
不明点に印をつけ後で確認できるようにする	1.1	1.1
授業の内容なども含めて全くとっていない	2.3	2.5

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 国語の休日の自主学習時間
- 国語のノートのとり方
- 古文・漢文の自主学習内容
- 古文・漢文の授業の予習への取り組み

成績アップのヒントとなる学習習慣は、休日の自主学習時間やノートのとり方です。成績がよくなかった人(成績▲)では、休日でも自主学習時間をほとんど確保しておらず、授業では板書を写すのみという人が多くなっています。

「予習→授業→宿題・復習」という学習サイクルを再度徹底することが必要です。

数学

□数学の宿題・授業の復習への取り組み (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
宿題と復習は必ずする	50.9	11.2
宿題はしていないが復習はする	8.2	4.2
宿題はしているが復習はしていない	33.6	53.7
宿題は完全にできず復習も手が回らない	2.3	10.0
復習はせず宿題は写させてもらうことが多い	0.7	7.6
宿題も復習もしていない	4.1	12.6

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 数学の平日の自主学習時間
- 数学の宿題・授業の復習への取り組み
- 数学のすぐには解けない問題への対応

成績アップのヒントとなる学習習慣は、学習時間と宿題・授業の復習への取り組みです。成績がよかった人は、宿題と復習両方に取り組んでいます。成績がよくなかった人は、復習にはほとんど手が回っていないようです。

宿題や復習に継続的に取り組むことが大切です。

英語

□英語の授業の予習への取り組み (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
教科書の本文を声に出して読む	4.7	4.7
新出の単語や熟語を辞書で調べる	22.4	15.6
本文を要約しておく	2.8	4.1
本文を訳している(または訳を考えている)	19.3	6.8
わからない文法事項を参考書などで調べる	4.7	1.8
本文をノートに写し授業で書き込むよう準備	3.1	6.4
教科書のリスニングCDを聞く	0.5	0.5
予習用のワークブックやプリントに取り組む	12.3	7.0
その他	6.7	15.7
予習しないよう指示されている	1.7	0.3
予習はしていない	21.5	36.4

成績アップのヒントとなる学習習慣

- 英語の平日の自主学習時間
- 英語の授業の予習への取り組み
- 英語の授業理解度

成績アップのヒントとなる学習習慣は、学習時間と予習への取り組みです。

成績がよかった人は、平日1時間以上の学習をしており、予習にもきちんと取り組んでいます。一方、成績がよくなかった人は、学習時間をほとんど確保していないようです。

受験勉強スタートにあたって、学習時間を伸ばしつつ、予習のしかた・授業への取り組みについて振り返りを行うことが大切です。

データは、2018年度
スタディーサポート3年生
第1回全国集計結果より。